

キャラクター名
アルクノアール

プレイヤー名

シンドローム	バロール モルフェウス		ワークス	UGNチルドレンA	カヴァー	UGNチルドレン
	オプション		年齢	17年目らしい	性別	なし
覚醒	無知	衝動	飢餓	初期侵食率	34 %	
出自	天涯孤独	経験	仲間の死	邂逅	記憶の中の人	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	40
肉体	1	1	3		4	9	行動値	8
感覚	3	0	0			3	(非装備時)	8
精神	2	0	0			2	戦闘移動	13
社会	2	0	0			2	全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	10		射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	4	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
混沌なる者の槍	白兵	9r+8	4	12		エフェクト2つ以上組み合わせた場合ダイス+3
		0				
選ばれし混沌兵の輪舞曲<リミテッド・カオスブレイカー>	白兵	19r+8	4	22		コスト9。槍+全乗せ。
選ばれし混沌兵の輪舞曲<リミテッド・カオスブレイカー>100%	白兵	24r+8	4	24		コスト9。槍+全乗せ。

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
混沌なる者の槍	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス					
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費	
実験体<ロストナンバー>	P 遺志	N 偏愛			
昇華)漆原勢十郎	P 信頼	N 劣等感			
西園寺工リカ	P 友情	N 不快感			
タイタス)シナリオ: 記憶の中の誰か	P 慕情	N 恐怖			
サーペント	P 親近感	N 恐怖			
昇華)エスエスピア	P 親近感	N 脅威			
昇華)階法樹香	P 親近感	N 無関心			

最大財産P: 4 残り財産P: 2

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエクストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセントレイト: バロール (3)	3	2	Xジャー	-	-	-	-	
効果: C値を-LV								
カスタマイズ (3)	3	2	Xジャー	武器	-	対決	-	
効果: 判定ダイス+LV個								
瞬速の刃 (3)	3	3	Xジャー	武器	-	対決	-	
効果: 判定ダイス+[LV+1]個								
魔王の理 (5)	5	2	Xジャー	-	-	対決	-	
効果: 攻撃力+[LV*2]								
【混沌なる者の槍】	2	-	-	-	-	-	-	
効果: 詳細はアイテム欄								
【メモリー】槍	1	-	-	-	-	-	-	
効果: 詳細は経験点欄								
屑鉄の橋	1	-	Xジャー	視界	効果参照	自動	-	
効果: 重力を操りスクラップやガラクタなどを集め、大きな足場を作る。								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

「Mother of Monsters」用。経験点55点+メモリー（15点）まで

死神モチーフ。武器は大鎌。元々は槍だが、カスタマイズで鎌に変形させる。

いつからここにいたのか、自分が一体誰なのか。記憶の全てが膿気であるため、何もかもが曖昧な世界に立っている。けれど今この瞬間、見て、聞いて、感じたものは、粉れもなく本物だと思っている。

生まれた時から11歳くらいまではとある研究所にいた。その時の記憶は膿気である。その後ごたごたの末、UGNに保護されそのまま楓市支部所属となる。年齢は一応推定。雌雄がなく、生殖器を持っていない。しかし一応細胞的には人間であるといわれている。

6年前に楓市に来てから少しした頃、持ち前の落ち着きのなさを発揮して支部でうろうろしていた時に「混沌なる者の槍」を託される。どうやらお守り代わりに預けられたようだが、今ではすっかり相棒のようなお気に入りのお気に入り武器である。持っていないと落ち着かない。しかしそれを誰に託されたのか、誰に返すべきだったのかを覚えていない。

一人称はノア。キミ/アナタ。
一見気弱で引っ込み思案のようにも見えるが、見知らぬ人と喋ることに慣れていなくて緊張しているだけ。外の世界、研究所外の人、そういったものへの興味関心は強い。そのため、話しかけても大丈夫だと判断した相手にはちょこちょこ着いていき質問攻めにもなる。